

形質転換植物デザイン研究拠点

令和6年度

成果報告会

日時：令和7年2月27日(木)～2月28日(金)

場所：筑波大学総合研究A棟 110室(公開講義室)

1日目【2月27日】 13:30～16:40

13:30-13:40 開会あいさつ 柴 博史【T-PIRC副センター長】

13:40-14:30 特別講演「生物・遺伝資源のアクセス管理」
渡邊 和男【T-PIRC副センター長】

14:30-14:45 休憩

セッション1 座長 柴 博史

14:45～15:05 植物の微弱光環境適応機構
後藤 栄治【九州大学 大学院農学研究科】

15:05～15:25 アサガオの光周性花成におけるBBX転写因子の機能解析
樋口 洋平【東京大学 大学院農学生命科学研究科】

15:25～15:45 トウガラシの乾燥耐性に関連するエピジェネティック制御と遺伝子発現
伊藤 秀臣【北海道大学 大学院理学研究院】

15:45-16:00 休憩

セッション2 座長 菊池 彰

16:00～16:20 特定網室におけるカラマツ表現型解析のための栽培系管理方法の構築
古川原 聡【住友林業株式会社 筑波研究所】

16:20～16:40 E型肝炎ウイルス粒子(VLP)と食中毒トキシン結合ドメインを用いた食べるワクチンの開発
小野 道之【筑波大学 T-PIRC】

2日目【2月28日】 9:30～11:30

セッション3 座長 松倉 千昭

9:30～9:50 水ナスがもつ多汁性遺伝子に関する研究
瀬上 修平【地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 食と農の研究部園芸グループ】

9:50～10:10 タマネギにおける形質転換系の確立と鱗茎肥大メカニズム解明への取り組み
池田 裕樹【宇都宮大学 農学部】

10:10～10:30 トマトにおける塩ストレス応答性遺伝子の機能解析
溝井 順哉【東京大学 大学院農学生命科学研究科】

10:30-10:45 休憩

セッション4 座長 江面 浩

10:45～11:05 植物内在性基質を利用したトマト果実香り成分の改変
肥塚 崇男【山口大学 大学院創成科学研究科(農学系)】

11:05～11:25 トマトにおけるアクチン脱重合因子の機能解析
稲田 のりこ【大阪公立大学 大学院農学研究科】

11:25～11:30 閉会のあいさつ 福田 直也【T-PIRCセンター長】

事前
参加登録
不要

<https://gene.t-pirc.tsukuba.ac.jp>



つくば機能植物イノベーション研究センター
Tsukuba-Plant Innovation Research Center



筑波大学つくば機能植物イノベーション研究センター
形質転換植物デザイン研究拠点